

## 招福祈願

## 保育所団子さし & 社会福祉協議会福丸め事業

1月14、15、16日は小正月。小正月には、みず木の枝に団子やふなせんべいを飾り付けて招福を祈願します。

1月11日と12日には関保育所と保健センターでも団子さしが行われ、参加した皆さんは家族や友人と一緒に団子づくりや飾り付けをしてとてもきれいな枝飾りを作っていました。



▲ 1月11日に関保育所で行われた団子さしの様子。湯原保育所の子どもたちも一緒になって、おじいちゃんおばあちゃんと一緒に一生懸命作りました。



▲ 1月12日に保健センターで行われた七ヶ宿町社会福祉協議会主催の福丸め事業。

紅白団子と色とりどりのふなせんべいを飾り付け、招福を祈願しました。

### 団子さしと餅花：

団子さしは本来「餅花」と呼ばれ、地方によって呼び名や団子の形、使用する木も異なります。養蚕が盛んだった東日本一帯では広く「まゆたま繭玉飾り」とも呼ばれ、丸い団子は蚕繭をさんけん表します。そのほか地方の生業や風習によって様々な発展を遂げている餅花は、家内安全や商売繁盛、五穀豊穡などを祈願したものです。長い歴史の中で形は変わっても想いは変わらない、とても素敵な行事です。

■編集と発行 七ヶ宿町総務課 宮城県刈田郡七ヶ宿町字関 126 (☎ 0224 - 37 - 2194)

■印刷 (株)神尾印刷所 仙南営業所

ホームページ :<http://www.town.shichikashuku.miyagi.jp/>